

はじめに 《施工後は当社では責任を負いかねます。》
 ※荷物が到着いたしましたら、直ちにキズの有無を確認してください。
 運送中に発生したキズ等がございましたら、運送業者から事故証明をとり、商品に添えて仕入先へお申し出ください。
 ※製造上の問題があれば、施工前に仕入先へお申し出ください。

施工前にこの説明書をよく読み、正しく施工して下さい。 施工後はお客様にお渡し下さい。

○この商品は屋内用です。屋外や水がかかる所には使用しないで下さい。
 ○高温、高湿の環境条件では使用できません。扉の反り、変色などの原因になります。
 ○柵は水平、垂直に取付けし、ねじれがないかを必ずご確認下さい。扉の開閉に支障となる原因になります。
 ○扉に粘着テープでポスターなどを貼らないで下さい。表面が傷む恐れがあります。

安全についてのご注意。〈ケガや事故を未然に防止する為以下の事項を必ずお守り下さい。〉

○運搬作業時は滑り止めの手袋を着用し、二人以上で作業を行って下さい。
 また、接着剤を使用する場合は十分な換気を心がけてください。
 ○材料の加工・切断時は周囲の安全を十分注意し、化粧シート面側からノコギリを入れて下さい。
 裏面から行いますと、化粧シートハガレの原因になります。
 ○引渡し前に工事管理者が不具合などないかを必ず点検を行い、不具合が見つかった場合はその箇所を補修して下さい。
 ○鴨居を取付けの際は、強度のある梁に取付けてください。
 (梁が弱いと上柵が垂れ下がり扉がスムーズに開閉出来なくなります。)

(組立て前に必ずご確認ください) 梱包内容の確認

※扉取り付け用部材も柵と同梱されています。扉取り付けまで大切に保管してください。
 扉取り付け用部材は裏面をご確認ください。
 ※施工にはドライバーの他に金具の調整、取付けにスパナ 13ミリと8ミリが必要です。

縦柵 × 1	片柵 × 1	幕板 長 短 各 1	幕板取付ビス (L=20mm) × 8	柵組立て取付ビス × 17	クローザー付戸車 ブラケット (引き寄せベース付) × 1
鴨居 × 1	中方立 × 1	上レール × 2	レール固定ビス × 12	施工説明書 × 1	戸シャクリ スペーサー × 1
戸車ブラケット × 3	ビス隠しキャップ × 8	ログナット × 4	パンポン × 2	鎌錠ストライク 鎌錠付きタイプ のみ柵に固定済	

マークの見方

❗ この表示は「必ず実施して頂く」指示内容です。

🚫 この表示の欄は「してはいけない禁止」内容です。

⚠ この表示は「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害損害の程度です。」

施工前の確認

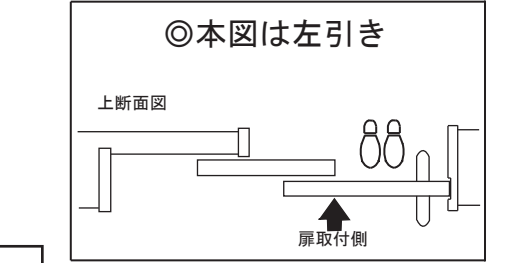
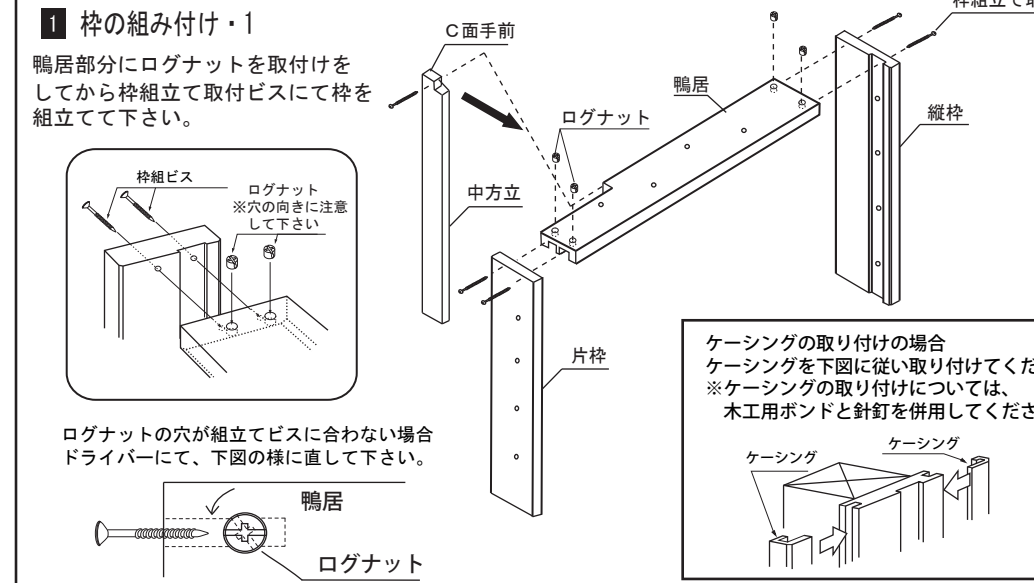
○この商品は「インセット「2枚連動上吊り引き戸」」を用途とする商品です。他の用途として使用したり、施工説明書と異なった施工をした場合のクレームは当社では責任を負い兼ねます。
 ○施工時に電動ドライバーを使用する場合はネジ頭の破損を防ぐためトルクの調整をしてください。
 ○部材を保管する場合は湿気・直射日光を避け十分な養生をしてください。
 ○開口部の寸法を計り、柵が正確に施工されているかご用意のサイズが適切かご確認願います。

ケーシングをご使用の場合

片柵	縦柵
中方立	鴨居
別売 (ケーシング)	

※図は固定柵の場合です

■ 建具への金具の取付け、連結・調整は裏面をご覧ください。

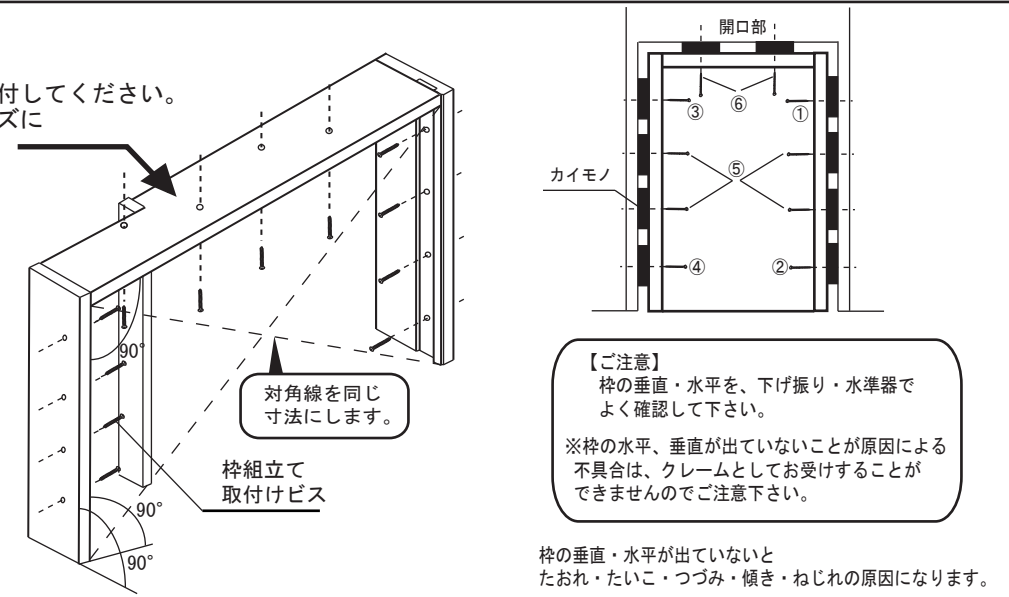


2 柵の組み付け・2

※鴨居を取付けの際は、強度のある梁に取付けてください。(梁が弱いと上柵が垂れ下がり扉がスムーズに開閉出来なくなります。)

柵の水平垂直、ねじれに注意して、柵組立て取付ビスにて固定して下さい。

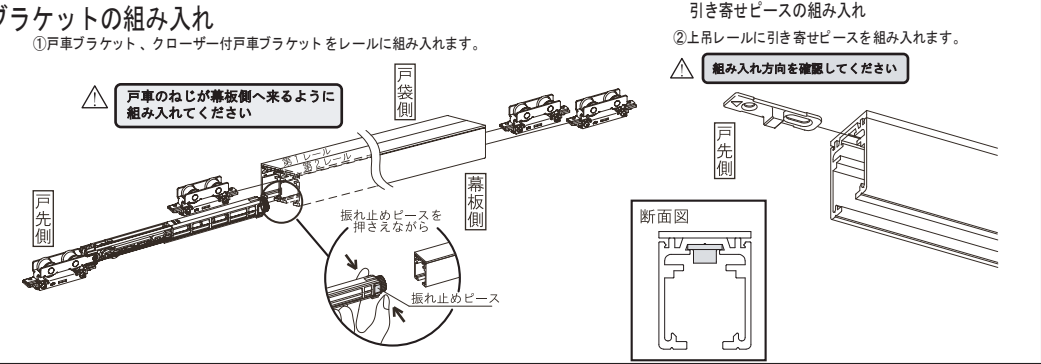
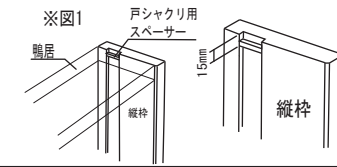
※壁と柵の間に隙間ができたり、ぐらつく場合は右図のように壁と柵の間にカイモノを入れて下さい。



3 戸車ブラケット、クローザー付き戸車ブラケットの組み入れ

上レールを鴨居へ取付ける前に、戸車ブラケットを前後の向きに注意して上レールの中に納めてから鴨居へ固定してください。

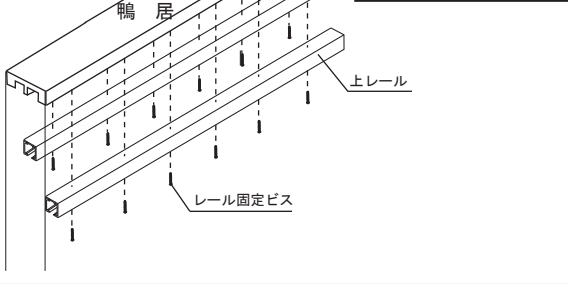
柵の組立て時、戸シャクリ用スペーサーを鴨居と縦柵の戸シャクリの隙間に取付けます。 ※図1参照



5 上レールの取り付け

上レールを鴨居に固定して下さい。

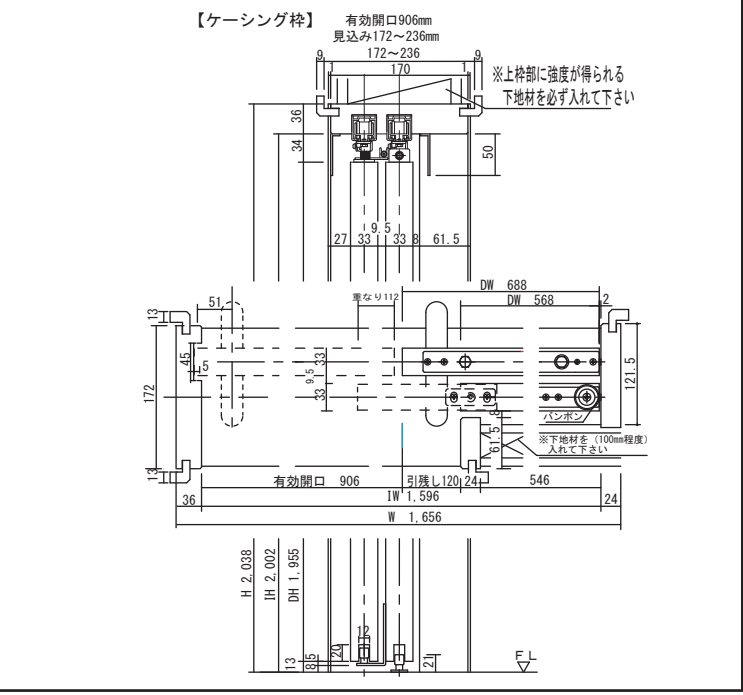
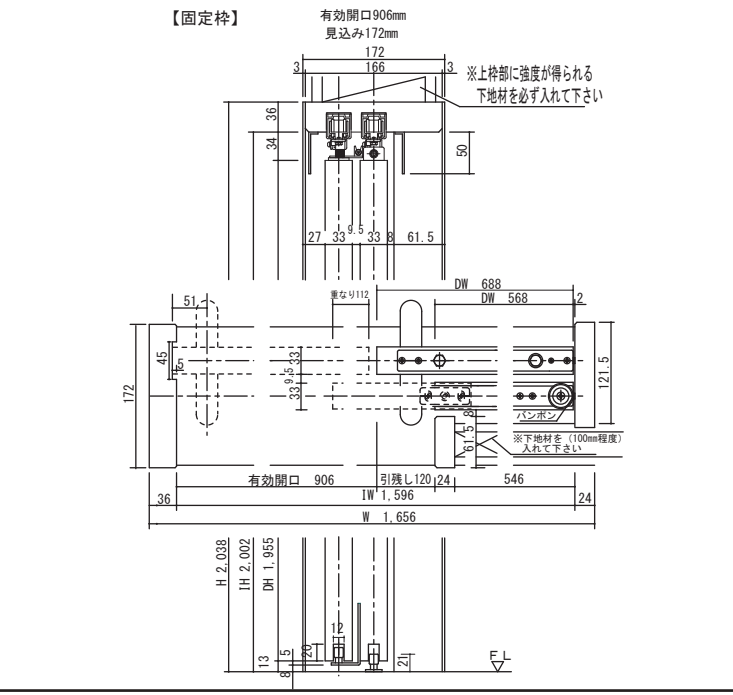
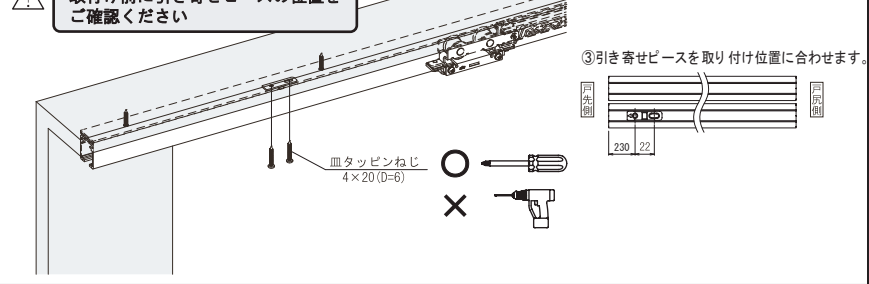
⚠ 下地が木軸ではなく軽天仕様の場合は、必ず軽天ビスをご使用願います。(現場調達)
 レールを固定した後では戸車ブラケットの取り外しは出来ません。



6 引き寄せベースの取り付け

注) 縦柵と鴨居を組んだ後は取付け出来ません。

取付け前に引き寄せベースの位置をご確認ください



■ 建具への金具の取付け、連結・調整は裏面をご覧ください。